

## 競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2023 年度日本陸上競技連盟規則に準じ、当大会要項に則して行われます。
2. レーン（コース）および試技順序は主催者側で決定します。なお、フィールドの試技順序は、プログラム記載の左上より下へという順序で行います。
3. 選手の招集（コール）は、次のように行われます。

- ① 代理人によるコールは認めません。なお、リレーを兼ねて出場する者で、同時に個人種目が行われるような場合は、その事情を競技者係および必要な審判員に申し出てください。

② 招集（コール）の時間は次のとおりです。（リレーのオーダー締切は下記の5参照）  
招 集…競技開始**4 0分前**に競技者係の所に集まり、アスリートビブスの確認を受けてください。この招集は、競技開始**3 0分前**に完了とします。この完了時間を過ぎた者は、競技に出場することはできません。  
例 外……男子 100m・男子 200m・男子 1500mの3種目は、出場人数がとくに多いため、ABの2グループに分けて招集を行います。指定された時間に並びたいようにしてください。

③ 選手招集場所（コールを受ける所・競技者係の所）は、1 0 0 mのスタート付近です。

④ 招集に遅れた場合には、競技への参加はできないので十分に注意してください。

⑤ 男・女 4 × 100mR、4 × 400mR のオーダー用紙（出場者申告書）の提出は、競技日程表にある締切時間を過ぎた場合には受け付けません。オーダー用紙は競技者係に提出してください。

⑥ 棄権する者は、なるべく早めに競技者係にその事を連絡してください。

4. アスリートビブスは胸・背部の両面に確実につけることが必要です。ただし跳躍の選手は片面のみでもかまいません。
5. リレー競技に参加するチームは原則統一されたユニフォームで出場すること。デザインが不揃いでも許容される場合があるが、色については同一にすること。
6. 競技用具（投てき用具等）は各自持参し、検査を受けて使用許可を受けなければなりません。競技場の用具もできる範囲で貸し出します。
7. 走高跳のバーの上げ方は次のようになります。

|     |        |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|-----|--------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 男 子 | (1.50) | 1.55 | 1.60 | 1.65 | 1.70 | 1.73 | 1.76 | 1.79 | 1.82 | 1.85 |
| 女 子 | (1.20) | 1.25 | 1.30 | 1.35 | 1.40 | 1.43 | 1.46 | 1.49 | 1.52 | 1.55 |

8. 男女とも、8 0 0 mの出発は、1 2名ずつのセパレートスタートを原則とします。
9. 電気計時を行います。サイドビブスが必要ですので各校で用意してください。なお、男 5 0 0 0 mと女 3 0 0 0 m、3 0 0 0 mSCについても、サイドビブスの貸し出しはいたしません。各校にてご用意ください。胸・背部、サイドビブスはレーン番（プログラム ORD で作成してください。安全ピンは各校にて用意してください。
10. フィールド競技の試技数は原則として3回です。ただし、出場人数によっては、本部の判断により6回の場合もあります。砲丸投は最初の有効試技は計測するが、以降その有効試技を越えない限り計測はしない。
11. 競技進行の都合により、男 5 0 0 0 mはスタート後 2 0分 で打ち切り、女 3 0 0 0 mは 1 5分、男 3 0 0 0 mSCは 1 3分 で打ち切りとします。
12. ADカードは陸上競技専門部から各支部長を経由し、各校顧問宛に送られます。送られたADカードは指示に従って作成し、大会会場にいる間は必ず見えるようにしておいてください。
13. 各校で手洗い・うがいの励行、食事中はしゃべらないなど、新型コロナウイルス感染症への対策を講じてください。また体調チェックシート（大会前・大会後）の保管をお願いします。
14. 不明な点はどんなことでも大会総務（本部）にお問い合わせください。
15. 競技場の開場時間は8:00 となります。入場くじを持参してください。

\*ホームページですべての記録が見られます。プログラムのQRコードから読み取れます。

東京都高体連陸上競技専門部 公式ホームページアドレス

<http://www.tokyokotairenrikujo.jp> をご覧ください。